
BlackPoker

BlackPoker

2021 年 06 月 12 日

Contents:

第 1 章

はじめに

この文章はトランプゲーム「BlackPoker」の全てのルールをまとめた文章です。

詳細なルールが記載されており、初心者の方は文章の量に圧倒されます。ゲームをプレイする際に全てを熟読する必要はありませんが、ルールについて深く知りたい、または新しいルールに触れたい方はぜひ熟読してください。

1.1 ルールの構成

ルールの構成は次のようになっています。



第 2 章

対戦レギュレーション

対戦レギュレーションとは、BlackPoker で対戦する前にプレイヤー間で決定する規則のことです。

BlackPoker はトランプだけで遊べるため、対戦する前にプレイヤー間でルールのすり合わせをする必要があります。

2.1 定義項目

各対戦レギュレーションには次の項目が定義されています。

フォーマット 使用するフォーマット。詳しくは **フォーマット** 参照

デッキ条件 対戦に使用するデッキの条件

対戦前準備事項 切札の選定など対戦前に行う事項

その他制約事項 上記項目で説明できない制約事項

2.2 レギュレーション定義

公式として次の対戦レギュレーションを定義しています。

2.2.1 ライト

2.2.1.1 フォーマット

ライト

2.2.1.2 デッキ条件

次のカードの中から 54 までカードを選びデッキとする

♠	A～K
♥	A～K
◇	A～K
♣	A～K
Joker x2	

2.2.1.3 対戦前準備事項

- なし

2.2.1.4 その他制限事項

- なし

2.2.2 ライト 40**2.2.2.1 フォーマット**

ライト

2.2.2.2 デッキ条件

次のカードの中から 40 までカードを選びデッキとする

♠	A～K
♥	A～K
◇	A～K
♣	A～K
Joker x2	

2.2.2.3 対戦前準備事項

- なし

2.2.2.4 その他制限事項

- なし

2.2.3 スタANDARD

2.2.3.1 フォーマット

スタンダード

2.2.3.2 デッキ条件

次のカードの中から 54 までカードを選びデッキとする

♠	A～K
♥	A～K
◇	A～K
♣	A～K
Joker x2	

2.2.3.3 対戦前準備事項

- なし

2.2.3.4 その他制限事項

- なし

2.2.4 スタANDARD 40

2.2.4.1 フォーマット

スタンダード

2.2.4.2 デッキ条件

次のカードの中から 40 までカードを選びデッキとする

♠	A～K
♥	A～K
◇	A～K
♣	A～K
Joker x2	

2.2.4.3 対戦前準備事項

- なし

2.2.4.4 その他制限事項

- なし

2.2.5 プロ**2.2.5.1 フォーマット**

プロ

2.2.5.2 デッキ条件

次のカードの中から 54 までカードを選びデッキとする

♠	A～K
♥	A～K
◇	A～K
♣	A～K
Joker x2	

2.2.5.3 対戦前準備事項

- なし

2.2.5.4 その他制限事項

- なし

2.2.6 プロ 40

2.2.6.1 フォーマット

プロ

2.2.6.2 デッキ条件

次のカードの中から 40 までカードを選びデッキとする

♠	A～K
♥	A～K
◇	A～K
♣	A～K
Joker x2	

2.2.6.3 対戦前準備事項

- なし

2.2.6.4 その他制限事項

- なし

2.2.7 マスター

2.2.7.1 フォーマット

マスター

2.2.7.2 デッキ条件

次のカードの中から 54 までカードを選びデッキとする

♠	A～K
♥	A～K
◇	A～K
♣	A～K
Joker x2	

2.2.7.3 対戦前準備事項

- なし

2.2.7.4 その他制限事項

- なし

2.2.8 マスター 40**2.2.8.1 フォーマット**

マスター

2.2.8.2 デッキ条件

次のカードの中から 40 までカードを選びデッキとする

♠	A～K
♥	A～K
◇	A～K
♣	A～K
Joker x2	

2.2.8.3 対戦前準備事項

- なし

2.2.8.4 その他制限事項

- なし

第3章

フォーマット

3.1 フォーマットとは

BlackPoker にはいくつかのフォーマットがあり、フォーマットによりゲーム内でできる行動が異なります。同じトランプでもフォーマットを変えることで様々な遊び方をすることができます。

BlackPoker はアクションという行動を起こし、兵士などのキャラクターを出してターンを進めていくゲームです。アクション、キャラクターの種類は、ライト < スタンダード < プロ < マスター < エクストラの順に増えていきます。カードゲームでいうところのカードの種類が増えていくイメージです。覚える量が多いほど難易度が高いため、初心者はライトから始めることをお勧めします。

アクションはアクションリストに記載されており、フォーマットによって参照するアクションリストが異なります。

3.1.1 対戦レギュレーションとの違い

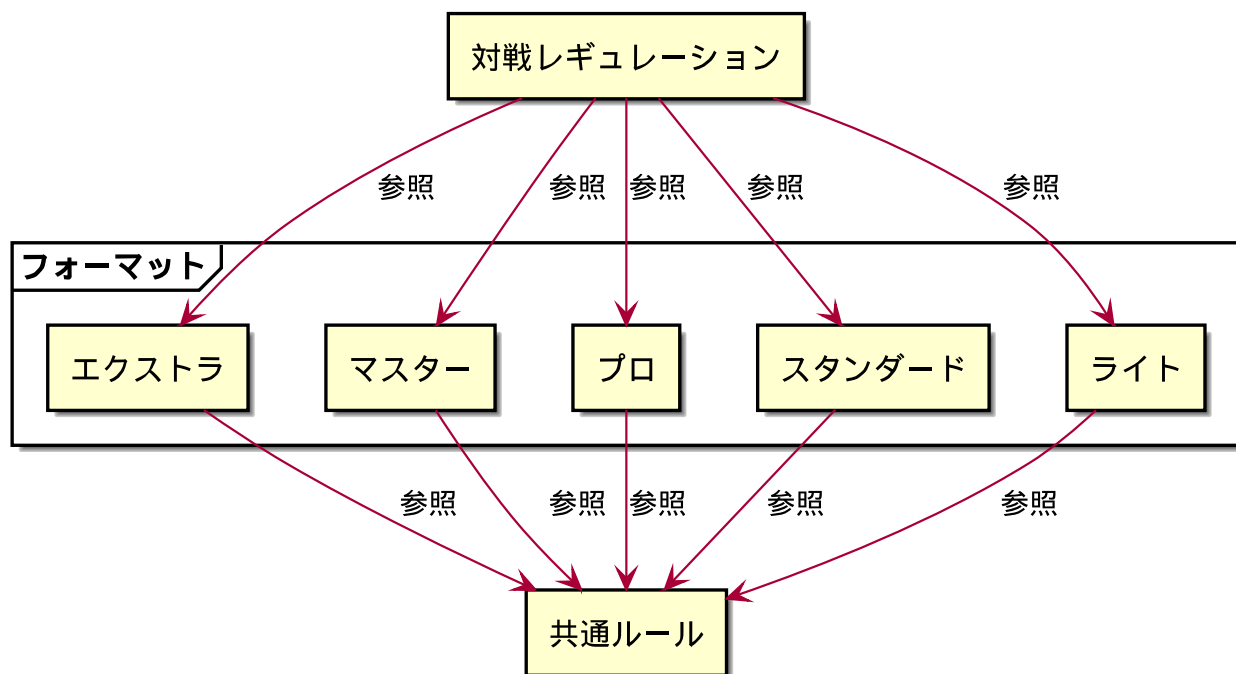
フォーマットと対戦レギュレーションの違いは、フォーマットはゲーム内でできるアクション等のできる行動を定義しているのに対して、対戦レギュレーションはフォーマットを前提としてそれを加工している位置づけになります。

フォーマット名と対戦レギュレーション名が等しい対戦レギュレーションは、フォーマットのルールが無加工で遊べます。

3.1.2 共通ルールとの関係

フォーマットは共通ルールを参照しており、共通ルールに BlackPoker の主なルールが定義されています。

フォーマット、対戦レギュレーション、共通ルールの関係は次の図のようになります。



3.2 種類

フォーマットは次の種類があります。

フォーマット名	難易度	アクション数	キャラクター数	切札有無
ライト	★	17	5	無
スタンダード	★★	24	6	無
プロ	★★★	29	6	無
マスター	★★★★	35	6	無
エクストラ	★★★★★	39～	6～	有

アクション数、キャラクター数の増加にともない覚える数が増えるため、難易度が上がります。

3.3 定義項目

フォーマットには次の項目が定義されています。

アクションリスト 起こせるアクション、キャラクターのリスト

エクストラリスト 切札のリスト

事前準備 対戦前に行う事項

その他事項 上記項目で説明できないルール

3.4 フォーマット定義

公式として次のフォーマットを定義しています。

3.4.1 ライト

3.4.1.1 アクションリスト

- ライトのアクションリストパスを記載する

3.4.1.2 エクストラリスト

- なし

3.4.1.3 事前準備

- なし

3.4.1.4 その他事項

- なし

第 4 章

共通ルール

4.1 基本ルール

この章では、カードの配置などゲームを始める前の基本的なルールを説明します。

4.1.1 プレイ人数

BlackPoker は基本 2 人で遊ぶゲームです。

フォーマット、対戦レギュレーションによりプレイ人数が変わることがあるため、プレイする際に確認してください。

4.1.2 用意するもの

- 1 人 1 セットのトランプが必要です。
- 覚えていない場合、フォーマットに応じてアクションリスト、エクストラリストがあると便利です。

4.1.3 使用できるトランプ

BlackPoker では次の条件を満たしたトランプを使うことができます。一般的なトランプなら満たす条件となっています。

- スートと数字が分かる
- スートの ♠ ♥ ♦ ♣ が判断できる
- 数字の A-K (1-13) が判断できる
- スートと数字の組合せが重複していない